



### 令和3年度合唱祭開会式より（抜粋）

校長 佐伯 英徳

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまい、2年ぶりに開催される合唱祭です。9月30日で緊急事態宣言が解除された後、感染症確認者の数は減少傾向にあるものの、予断の許さない状況は現在も続いています。そんな中での合唱祭であり、今日まで、換気やマスク、手洗いや手指消毒、うがい等の感染症対策を取りながら、教室での立ち位置等の制限を受けての練習は本当に大変だったと思います。特に、不織布マスクを着用しながら歌うことは本当に苦労したと思います。校長室から日に日に響いてくる皆さんの歌声を聞ききながら、今日という日を心待ちにしていました。

今回の課題曲は学年全体での発表になりますが、1年生が、美しいハーモニーと歌詞の力強さが魅力の「変わらないもの」、2年生が、今から30年以上前に作られた曲ですが全然古さを感じない美しい旋律で歌詞の内容がとても深い「時の旅人」、そして、3年生が、日本最高峰の詩人と称されている『谷川俊太郎さん』の作詞で、言葉の意味と表情をつなげて歌ってほしい「春に」です。いずれも素晴らしい合唱曲で、各クラスの自由曲はもちろんですが、学年全体で歌う課題曲も実はとても楽しみにしています。



クラスの合唱の前に、学年全体で思い切って声を出して学年集団の力を実感し、その勢いでひな壇に上がってほしいと思っています。

また、アトラクションとして、合唱部が、今年のNHK全国学校音楽コンクール東京都コンクールで演奏した課題曲の「足跡」と自由曲の「にじのうた」を披露してくれます。コンクールは緊急事態宣言に伴い学校で録音した音源による審査となってしまいましたが、ぜひ、今日は、四中の仲間のために思いがこもった力強い合唱をお願いします。

最後になりましたが、本日は、特別審査員として、田久保裕一（たくぼ ゆういち）先生にお越しいただいております。田久保先生は、千葉県で12年間音楽科教諭を務められた後、プロの指揮者に転向され、数々のコンクールでグランプリ等を受賞し、国内の主要オーケストラを指揮、海外公演も多数行っておられます。また、国立音楽大学講師として、後進の育成にもご尽力されています。10月15日の音楽特別授業では、田久保先生から、とても熱く分かりやすいご指導いただいたと思います。本番では、ぜひ、その成果を先生に聞いていただきましょう。田久保先生、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、2年ぶりに開催する、狛江四中 伝統の合唱祭が素晴らしいものになることを期待し、挨拶とします。

“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～ は、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。狛江市では中学生による啓発標語を募集し、四中から4作品が表彰されました。おめでとうございます。

◎優秀作品	大丈夫 あなたはあなたの ままでいい	3年
○入選作品	あいさつは みんなをつなぐ 第一歩	2年
	差し伸べよう 明日への歩み 支える手	2年
	見つけよう 1人1人の 良いところ	1年

## 第2回進路説明会 3年

10月4日(月)に第2回進路説明会が、3年生徒と保護者向けに体育館で行われました。高校入試に向けての今後の日程や新型コロナウイルス感染症対策に伴う変更点、推薦入試と一般受験入試の違い、そして都立高校入試の変更点など、さまざまな大切なことが説明されました。今後具体的な志望校の検討が始まりますが、わからないことや相談したいことがありましたら、先生方に質問して解決していきましょう。



## 第19回合唱祭

第19回合唱祭が10月26日(火)におこなわれました。エコルマホール改修工事のため、今年度は体育館で、保護者の参観は行わない形で実施されました。保護者の方には、21日(木)希望する学年のリハーサルを参観していただきました。合唱祭では、外部審査委員として指揮者で国立音楽大学講師でもある田久保裕一先生をお招きして、教員と生徒も含めた厳正な審査の結果、各学年の最優秀賞が決まりました。皆様のご協力があって、2年ぶりに無事合唱祭が開催できたことを心より感謝申し上げます。



### ★審査結果

#### 【最優秀賞】

1年生の部 C組 「道」、 2年生の部 A組 「旅立ちの時～Asian Dream Song～」、  
3年生の部 A組 「ヒカリ」

【最優秀指揮者賞】 3A 【最優秀伴奏者賞】 3A

※学校HP用の学校だよりには行事予定を掲載しておりません。